

音の世界の研究から美的感性を考える

日本色彩学会 美的感性研究会と東海支部は今回、音の世界の研究から美的感性を考えます。牧勝弘先生のストラディバリウスの音響解析は、NHK スペシャルや NHK 『クラシック音楽館』 などでも紹介されており、長田典子先生もフジテレビアニメ 『のだめカンタービレ フィナーレ』 のピアノ演奏のCG 制作や、和音研究に基づいた音楽スピーカー制御など音に関わる成果を残されています。お二人をお呼びして、五感情報から心が動かされる現象について考えてみたいと思います。

【日 時】 12月9日(土) 13:00~16:00

【会 場】 名城大学 天白キャンパス 校友会館 3F 会議室 (地下鉄「塩釜口」駅より徒歩5分)
Zoom 併用のハイブリッド開催

話題1 「名器と名演奏家の音の特徴と感動を生む脳」

牧勝弘先生

(愛知淑徳大学人間情報学部 教授、人間情報学部長)

名器と言われる楽器と名演奏家の音の特徴、ならびにその中で音色に寄与する空間成分について、「ストラディバリウス」の3次元多点計測を通して明らかになったことや、音に影響されやすい(感動し易い?)脳の仕組みについて紹介します。



話題2 「感性工学におけるプロダクトデザインと美的感性」

長田典子先生

(関西学院大学工学部 教授、感性価値創造インスティテュート所長)

感性工学はプロダクトデザインに人の感覚的・感性的特性を組み入れることで、より良いデザインを実現するための技術です。感性工学において美的感性がどのように扱われているか、音響デザインをはじめ五感やマルチモダリティに関する研究を中心に紹介します。



【参加費】 学会員 1,000 円、一般 2,000 円 (学生の非会員 1,000 円)

【申 込】 参加: <https://forms.gle/sS8n9c8V2pwmkXC9A>

支払: <https://color-science.jp/formmail/231209sankahi.html>

どちらも、12月4日(月)〆切

【主 催】 日本色彩学会 美的感性研究会、日本色彩学会 東海支部